



## 平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月2日

上場会社名 シンポ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5903 URL <http://www.shinpo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 利明  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 水野 泰彦 TEL 052-776-2231  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

### 1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	2,796	9.2	412	12.2	419	12.7	295	24.6
29年6月期第2四半期	2,559	13.7	367	2.9	371	3.0	237	1.4

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 359百万円 (48.4%) 29年6月期第2四半期 242百万円 (5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	52.30	—
29年6月期第2四半期	41.97	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第2四半期	5,008	3,991	79.7
29年6月期	4,653	3,734	80.2

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 3,990百万円 29年6月期 3,733百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年6月期	—	0.00			
30年6月期（予想）			—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	10.0	700	15.0	705	13.8	475	11.0	83.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期2Q	6,140,850株	29年6月期	6,140,850株
② 期末自己株式数	30年6月期2Q	480,822株	29年6月期	480,822株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期2Q	5,660,028株	29年6月期2Q	5,660,028株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による継続的な経済政策及び日銀による金融緩和により、企業収益や雇用・所得環境の改善、個人消費の回復基調が続いたことから景気に持ち直しの動きが見られました。

一方で米国の政策運営や北朝鮮問題をはじめとする地政学的リスク、新興国経済の低迷などの要因により、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの主要取引先である焼肉業界では人手不足等の不安要因があるものの依然として消費者の牛肉志向は強く、堅調に推移しました。

当社グループは、お客様と一体となって店舗改装やメンテナンスサービス等の提案を充実させ、引き続き積極的な営業活動を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,796百万円(前年同期比9.2%増)となりました。また、利益面につきましては人件費等の増加に伴う販売費及び一般管理費の増加もありましたが、営業利益412百万円(前年同期比12.2%増)、経常利益419百万円(前年同期比12.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益295百万円(前年同期比24.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ355百万円増加し5,008百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加252百万円、原材料及び貯蔵品の増加46百万円、投資有価証券の増加64百万円であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し1,017百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加70百万円、買掛金の増加19百万円であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ257百万円増加し3,991百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加194百万円、その他有価証券評価差額金の増加60百万円であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ342百万円増加し2,338百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は340百万円の増加(前年同期は393百万円の増加)となりました。主な増加の内訳は、税金等調整前四半期純利益449百万円であります。主な減少の内訳は、法人税等の支払81百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は119百万円の増加(前年同期は89百万円の増加)となりました。主な内訳は、定期預金の純増加額89百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は119百万円の減少(前年同期は129百万円の減少)となりました。主な内訳は、配当金の支払102百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成29年8月7日の「平成29年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日(平成30年2月2日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,476,260	2,729,128
受取手形及び売掛金	592,060	597,057
商品及び製品	42,337	27,520
仕掛品	44,571	35,423
原材料及び貯蔵品	193,366	239,698
その他	29,056	31,360
貸倒引当金	—	△3,251
流動資産合計	3,377,652	3,656,936
固定資産		
有形固定資産		
土地	534,337	534,337
その他(純額)	164,707	171,614
有形固定資産合計	699,045	705,952
無形固定資産	8,793	22,142
投資その他の資産		
投資有価証券	437,284	502,271
その他	148,750	139,117
貸倒引当金	△18,325	△17,840
投資その他の資産合計	567,709	623,547
固定資産合計	1,275,548	1,351,642
資産合計	4,653,201	5,008,579

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	99,255	118,792
短期借入金	60,000	50,000
未払法人税等	94,017	164,168
賞与引当金	23,200	25,800
役員賞与引当金	31,675	14,400
その他	408,577	397,684
流動負債合計	716,725	770,845
固定負債		
役員退職慰労引当金	86,502	90,702
退職給付に係る負債	59,995	66,354
その他	55,707	89,158
固定負債合計	202,205	246,215
負債合計	918,930	1,017,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,307	639,307
資本剰余金	595,887	595,887
利益剰余金	2,490,409	2,684,528
自己株式	△188,103	△188,103
株主資本合計	3,537,500	3,731,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,307	247,590
為替換算調整勘定	8,762	11,609
その他の包括利益累計額合計	196,069	259,199
新株予約権	700	700
純資産合計	3,734,270	3,991,519
負債純資産合計	4,653,201	5,008,579

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,559,434	2,796,051
売上原価	1,613,568	1,762,257
売上総利益	945,865	1,033,793
販売費及び一般管理費	578,626	621,686
営業利益	367,239	412,106
営業外収益		
受取利息	190	187
受取配当金	2,199	3,741
受取賃貸料	3,985	3,922
その他	529	1,800
営業外収益合計	6,904	9,651
営業外費用		
支払利息	160	160
投資事業組合運用損	81	—
不動産賃貸費用	1,676	2,528
為替差損	306	—
その他	—	13
営業外費用合計	2,225	2,702
経常利益	371,919	419,055
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30,452
特別利益合計	—	30,452
特別損失		
固定資産除却損	401	—
特別損失合計	401	—
税金等調整前四半期純利益	371,518	449,508
法人税等	133,939	153,508
四半期純利益	237,579	295,999
親会社株主に帰属する四半期純利益	237,579	295,999

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	237,579	295,999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,116	60,283
為替換算調整勘定	△7,664	2,846
その他の包括利益合計	4,452	63,129
四半期包括利益	242,031	359,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,031	359,129
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	371,518	449,508
減価償却費	37,045	28,645
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△600	2,766
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	2,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,800	△17,275
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,055	4,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,087	6,358
受取利息及び受取配当金	△2,390	△3,928
投資事業組合運用損益(△は益)	81	—
支払利息	160	160
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△30,452
固定資産除売却損益(△は益)	401	—
為替差損益(△は益)	306	△260
売上債権の増減額(△は増加)	165,991	1,376
たな卸資産の増減額(△は増加)	52,274	△21,369
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,616	18,942
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,359	△12,999
その他	△59,988	△10,363
小計	529,885	417,910
利息及び配当金の受取額	2,390	3,928
利息の支払額	△160	△160
法人税等の支払額	△138,776	△81,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	393,338	340,409
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△351,519	△351,526
定期預金の払戻による収入	441,513	441,522
有形固定資産の取得による支出	△3,941	△31,672
投資有価証券の売却による収入	—	50,000
貸付金の回収による収入	530	500
保険積立金の払戻による収入	—	8,000
その他	3,187	2,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	89,770	119,025
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	415,000	310,000
短期借入金の返済による支出	△435,000	△320,000
リース債務の返済による支出	△7,695	△7,444
配当金の支払額	△101,388	△102,232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△129,084	△119,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,043	3,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	347,981	342,864
現金及び現金同等物の期首残高	1,581,898	1,996,043
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,929,879	2,338,908

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

子会社の設立

当社は、平成29年12月25日開催の取締役会において、以下のとおり米国(カリフォルニア州)に子会社を設立することを決議し、平成30年1月22日に設立いたしました。

(1) 子会社の設立目的

当社は、現地における焼肉業界を発展させるため、そして、現地における営業力の強化とアフターサービス等の充実を図り、顧客密着型現地体制をつくることで顧客満足度をより一層高めることを目的として、当社100%出資の現地法人を設立することといたしました。

(2) 設立会社の概要

- |         |  |
|---------|--|
| ① 名称    | SHINPO AMERICA, INC.   |
| ② 所在地   | 5820 Stoneridge Mall Road Suite 325,<br>Pleasanton, California 94588 USA |
| ③ 代表者   | CEO 水野泰彦(当社 専務取締役管理部長)   |
| ④ 事業の内容 | 米国における当社製品・部品の販売およびアフターサービス  |
| ⑤ 資本金   | \$500,000  |
| ⑥ 設立年月日 | 平成30年1月22日   |
| ⑦ 出資比率  | 当社100%   |